

2019年度
令和元年度実施分

修学旅行実施状況調査

愛知県・名古屋市 公立小・中・高等学校

愛知県内 国立、私立小・中・高等学校

同 私立中・高等学校海外修学旅行

(公益財団法人)日本修学旅行協会

名古屋事務所

はじめに

財団法人「日本修学旅行協会」は、1952年創立以来69年目を迎え、平25年度からは、新たに公益財団法人「日本修学旅行協会」となりました。

この間、各方面の皆様よりご支援とご協力をいただき、修学旅行の向上・発展に微力ながら尽くしてまいりました。

修学旅行がわが国独特の学校行事として発足以来、130年余になろうとしています。

平素と異なる生活環境の中で、見聞を広め、自然や文化に親しむと共に、集団生活や公衆道徳の望ましい体験を目的とした、他の国には類を見ない重要な学校行事であります。

本協会は、修学旅行を『豊かな人間性や社会性を育む』重要な学校行事と位置づけ、定着した『総合的な学習』ともからめて、学校教育の効果をより一層高める方策を今後も追求していきたいと考えております。

1 調査の意義

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、愛知県私学協会ならびに各校長会のご理解・ご協力のもと、県下の国・公・私立、小・中・高等学校の調査、およびデータ集計・分析を行い、関係機関に資料としてご提供しております。

調査結果から各関係機関におきまして、より有意義な修学旅行の実現を目指すことを目的としています。

2 調査の内容

実施時期・旅行先・見学先・旅行費用・交通手段・宿泊地等については、積み重ねの資料が必要と考え、毎回調査項目として実施しています。

また、分析結果から修学旅行の実施状況に変容が予測される項目については、その都度調査項目を起こしています。調査項目数については、ご回答時の負担を考慮してできる限り少なくしています。

3 今後の指針

近年、修学旅行の内容や形態が多様化してきており、宿泊施設として民宿やペンション、都市ホテルの利用が増加しています。また、見学形態として小グループでの公共交通機関を利用した班別自主活動が増え、各学校の教育目標や生徒の希望を前面に掲げ、農業体験や職場体験などを組み合わせた内容の修学旅行が増加してきています。

さらに、新型コロナウイルス対応、航空機の利用拡大、海外修学旅行の増加など、ますます多様化がすすむ実態を把握し、それらの最新情報を提供し、さらなる修学旅行の向上発展に貢献していきたいと考えております。

調査結果の概要

調査の内容・・・2019年度(平成31年度・令和元年度)実施分

I 名古屋市立小・中・高等学校 (P3 ～ P4)

II 愛知県内公立中学校 (P5)

調査の対象・・・III 愛知県立高等学校 (P6)

IV 愛知県内国立、私立小・中・高等学校 (P7 ～ P12)

V 愛知県内私立中・高等学校海外修学旅行 (P13 ～ P15)

2019年度の概要

名古屋市立小学校では、実施時期が6年生の5～6月と9月～11月とに二分されており、特に秋の9月・10月に約86%の学校が集中して実施している。旅行先は、例年のように京都・奈良方面を中心に関西方面が97%と多い。

愛知県内の公立中学校は、例年のように5月、6月に集中して実施している。旅行先のほとんどが東京方面(ディズニリゾートを含む)で、横浜・富士五湖・伊豆・房総も旅行地となっている。

名古屋市立高等学校は、定時制2校を含む14校のすべてで21コース実施している。長野(スキー)に1校1コース、航空機を利用した沖縄が2校2コース・海外が4校4コース、京阪神・岡山・広島・香川の近畿・四国・中国地方に出かけている学校も11コースと多い。21コース中12コースが10月に、4コースが1月に実施している。

愛知県立高等学校では、国内修学旅行の実施時期は、5月・10月・1月が約79%(174コース中135コース)を占めている。国内の旅行先では、沖縄(43コース)、中部(19コース)、近畿・中国(37コース)、九州(20コース)の4行程で、約69%を占めている。また、航空機を利用する学校は、61コース(沖縄43、北海道16、九州2)であった。海外旅行は、11校で11コース(台湾11)実施された。

愛知県内の国立および私立の小・中・高等学校の調査では、86校に協力を依頼し57校(約66%)から回答を得た。その結果、国内の旅行先では、中学校は広島と沖縄、高等学校は沖縄・北海道・長崎が多い。海外へは、中学校2校(2コース)と高等学校14校(20コース)が出かけている。旅行先は、台湾6校(6コース)、オーストラリア3校(4コース)と多い。海外修学旅行では語学研修や国際理解教育、現地校との交流教育等、大きな成果をあげている。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、2～3月は中学校2校、高等学校5校が実施を見合わせた。

I 名古屋市立小・中・高等学校

1 実施時期

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	その他			計
名古屋市立 小学校	校数		13	11			75	150	12	0			261
	%		5.0	4.2			28.7	57.5	4.6	0.0			100.0

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
名古屋市立 中学校	校数		25	85										110
	%		22.7	77.3										100.0

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
名古屋市立 高等学校	校数		1	1				12	1		4	2		21
	%		4.8	4.8			###	4.8		19.0	9.5			100.0

※ 名古屋市立の小学校では、10月に実施している学校が57.4%に及んでいる。全体での実施校が237校（約90.8%）、春の実施校が24校（約9.2%）となっている。

※ 名古屋市立の中学校は、5月が25校（22.7%）、6月が85校（77.3%）を占めている。

※ 名古屋市立の高等学校は、10月の実施が多い。1月のうちの1校はスキーを行っている

<参考> 国内修学旅行 174コース

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
愛知県立 高等学校	校数		42	21			4	49	19	3	32	4	0	174
	%		24.1	12.1			2.3	28.2	10.9	1.7	18.4	2.3	0.0	100.0

※ 愛知県立の高等学校で、国内修学旅行は全日制140校が143コースで、定時制は28校31コースで実施。

※ 愛知県立の高等学校で、海外修学旅行を実施した学校は11校。

※ 愛知県立の高等学校は、5月、10月、1月の実施が多い。（70.6%）

※ 愛知県立の高等学校で航空機を利用した学校は、72コース（海外11コース含む）。

2 旅行先

(1) 名古屋市立小学 261校

旅行先	校数	%	旅行先	校数	%
京都・奈良	253	96.9	石川・岐阜	1	0.4
奈良	1	0.4			
京都・大阪	1	0.4	関西以外の計	1	0.4
京都・滋賀・大阪	1	0.4	総計	261	100.0
京都・奈良・大阪	3	1.1			
京都・奈良・兵庫	1	0.4			
関西の計	260	99.6			

※ 全体の96.9%が京都・奈良を含む関西方面に出かけている。この傾向はここ数年変わらない。

※ 関西以外では、石川県小松市方面に行った学校が1校ある。

※ 宿泊地も京都市が225校、約86%を占めている。

(2) 名古屋市立中学校 (複数回答)

旅行先	件数	旅行先	件数
東京	108	大阪	2
横浜	10	神戸	1
千葉・房総	16	和歌山	1
伊豆・箱根	9	清里・八ヶ岳	7
富士五湖	62	その他	14
鎌倉	6	計	236

※ 東京には、東京ディズニーリゾート(千葉県浦安市)を含む。

※ 旅行先は、ほとんどの学校が東京を中心とした関東方面である。

(3) 名古屋市立高等学校 (定時制2校を含む14校、21コース)

旅行先	件数	旅行先	件数
東京・横浜	1	福岡・佐賀・長崎	1
長野(スキー)	1	静岡・山梨	1
大阪・京都	1	沖縄	2
奈良	1		
広島	4	韓国	1
広島・兵庫	1	台湾	1
広島・岡山・兵庫・大阪	1	アメリカ	1
広島・岡山・兵庫	2	マレーシア・シンガポール	1
広島・岡山・四国	1	計	21

※ 国内の16件が2泊3日、1件が3泊4日で実施。海外の2件が3泊4日、1件が4泊5日、1件が5泊6日で実施。

※ 長野へのスキー修学旅行は、志賀高原が1件。

※ 航空機利用は、海外が4件、沖縄が2件の6件。

※ 費用最高額は¥307,300、最低額は¥31,591、平均額は、約¥77,000。

4 分散活動場所 名古屋市立小学校のみ (複数回答)
(数字は延べ実施校数)

場 所	17年度	18年度	19年度
奈良公園一帯	165	166	143
清水寺周辺	89	97	107
銀閣寺	40	35	34
北野天満宮	29	30	33
二条城	42	35	31
金閣寺	31	26	28
龍安寺	0	19	28
三十三間堂	30	30	27

場 所	17年度	18年度	19年度
伏見稲荷	0	15	19
東寺	23	20	18
平安神宮	25	23	16
映画村	18	20	14
八坂神社	0	8	12
嵐山一帯天龍寺	0	0	10
その他	35	24	32
合計	527	548	552

II 愛知県内公立中学校

1 宿泊地 2018年度 2019年度 (数字は延べ宿泊校数)

年度	尾張		三河		名古屋		計		年度	尾張		三河		名古屋		計	
	18	19	18	19	18	19	18	19		18	19	18	19	18	19	18	19
東京※	205	197	208	225	113	103	526	525	大阪	3	3	0	0	1	2	4	5
日光	1	0	10	8	0	0	11	8	神戸	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜	10	8	9	9	4	2	23	19	京都	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉・房総	32	54	30	14	16	22	78	90	その他関西	2	1	0	0	1	1	3	2
伊豆	30	16	7	9	18	8	55	33	関西計	5	4	0	0	2	3	7	7
箱根	0	0	0	0	0	0	0	0	清里	3	4	1	0	5	7	9	11
富士五湖	25	27	13	14	56	62	94	103	その他	10	11	2	1	6	12	18	24
鎌倉	1	1	0	0	0	1	1	2									
関東計	304	303	277	279	207	198	788	780	総計	322	322	280	280	220	220	822	822

※ 東京には、東京ディズニーリゾート(千葉県浦安市)を含む。

※ 23年度は東日本大震災の影響で、関東が減少したが、24年度からはもどった。

※ 関東が全体の95.8%を占めている。

2 体験学習実施場所 2018年度 2019年度 (数字は延べ実施校数)

実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計		実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計	
	18	19	18	19	18	19	18	19		18	19	18	19	18	19	18	19
富士五湖	25	21	19	14	53	61	97	96	神戸	0		0		0		0	0
東京	38	34	42	54	9	3	89	91	大阪	0		0		0		1	0
伊豆半島	30	16	8	10	18	9	56	35	京都	0		0		0		0	0
千葉・房総	7	10	7	5	14	11	28	26	その他関西	1	2	0	0	1	2	2	4
横浜	8	9	11	11	3	1	22	21	関西計	1		0		1		2	0
箱根	0	4	1	0	0	0	1	4	中部地方	3	4	1	0	5	7	9	11
鎌倉	0	1	1	2	2	1	3	4	中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0
日光	0	0	0	0	2	0	2	0	その他	9	5	1	2	5	10	15	17
関東計	108	95	89	96	101	86	298	277	総計	121	104	91	98	112	103	324	305

※ 富士五湖・東京・伊豆半島での体験学習が全体の71.8%を占めている。

3 分散学習実施場所 2018年度 2019年度 (数字は延べ実施校数)

実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計		実施場所 年度	尾張		三河		名古屋		計	
	29	30	29	30	29	30	29	30		29	30	29	30	29	30	29	30
東京	141	137	129	131	103	104	366	372	箱根	0	0	3	0	0	0	3	0
横浜	23	23	29	28	12	8	69	59	大阪	0	1	0	0	1	1	1	2
鎌倉	6	4	10	13	3	6	27	23	神戸	0	0	0	0	0	1	0	1
千葉・房総	3	2	5	2	1	0	10	4	奈良	0	0	0	0	0	0	0	0
富士五湖	0	2	4	1	0	1	4	4	その他近畿	1	0	0	0	0	1	1	1
伊豆	0	0	1	3	0	0	1	3	その他	1	1	2	0	1	0	4	1
日光	0	0	0	0	0	0	1	0	計	175	170	183	178	121	122	479	470

※ 東京・横浜での分散活動が全体の91.7%を占めている。

Ⅲ 愛知県立高等学校

- 1 旅行先 (国内) (実施校数・・・全日制140 定時制28 計168校)
(実施コース数・・・全日制143 定時制31 計174コース)

旅行先	コース数	%	旅行先	コース数	%
北海道	16	9.2	近畿・九州	2	1.1
東北	2	1.1	中国・四国	7	4.0
関東	1	0.6	中国	8	4.6
中部	19	10.9	中国・九州	4	2.3
近畿	9	5.2	九州	20	11.5
近畿・中国	37	21.3	沖縄	43	24.7
近畿・中国・四国	6	3.4	国内計	174	100.0

旅行先 (海外) (実施コース数・・・全日制11 定時制0 計11) () は30年度

台 湾	11(10)	香港・マカオ	0(1)
		海外計	11(11)

※ 海外実施学科は、国際ビジネス科4、総合学科2、普通科・教育コース1、普通科・生活文化科 普通科・国際理解コース1、工業科1、農業科1

- 2 宿泊数 (国内) 数字はコース数

1泊2日	2	2泊3日	151	3泊4日	21	4泊5日	0
※海外実施校		2泊3日	1	3泊4日	9	4泊5日	1

- 3 生徒一人当たりの費用 (海外を除く)

数字はコース数

単位:万円

5.0未満	5.0～	5.5～	6.0～	6.5～	7.0～	7.5～	8.0～	合計
8	5	13	23	42	28	51	4	174

- 4 特色ある修学旅行(複数回答あり) (件数)

原爆資料館・被爆者体験講話 震災学習	132	ラフティング・サイクリング カヌー等	78
陶芸・そば打ち等の体験	77	スキー	19

- 5 スキー修学旅行を実施している学校数の推移 (校数)

年度	全日制	定時制	合計	スキー 実施%	年度	全日制	定時制	合計	スキー 実施%
2003	40	6	46	26.4	2012	27	1	28	16.1
2004	37	6	43	24.7	2013	27	2	29	16.7
2005	36	4	40	23.0	2014	26	2	28	16.1
2006	34	4	38	21.8	2015	26	3	29	16.7
2007	31	4	35	20.1	2016	24	1	25	14.4
2008	31	2	33	19.0	2017	22	0	22	12.6
2009	30	2	32	18.4	2018	21	0	21	12.2
2010	29	1	30	17.2	2019	19	0	19	11.3
2011	29	1	30	17.2	名市高	1	0	1	6.3

IV 愛知県内国立、私立小・中・高等学校

国内修学旅行実施状況

調査対象校数	小学校	4校 (国立2、私立2)
	中学校	24校 (国立3、私立21)
	高等学校	58校 (国立2、私立56)
	合計	86校 (国立7、私立79)

調査回答校数 小学校 2校 中学校 14校 高等学校 41校 合計 57校

- ・中学校12校が14コース (国内12コース、海外2コース) に分かれて実施した。
2校2コースが中止になった。
- ・高等学校は37校が71コース (国内51コース、海外20コース) に分かれて実施した。
5校9コースが延期・中止になった。

1 実施月 (出発日基準) ※中学校・高校はコース数 ※海外を含む

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校			1					1					2
中学校	2	5	1			1	3				2		14
高校	0	5	8	0	1	5	19	11	10	1	9	2	71

※ 中学校は春と秋に2分されているが、高等学校では春と秋のほか2月の実施校が多い。

2 実施学年

- ・小学校は6年生で実施
- ・中学校は3年生で実施が12コース、2コースは2年生でも実施
- ・高等学校は、1年生が3コース、2年生が65コース、3年生が3コースで実施

3 参加児童・生徒数及び引率教員数

	参加児童生徒数(名)	参加率(%)	引率教員数(名)	教員1人当たりの引率数
小学校	173	98.9	12	14.4
中学校	2,227	99.4	121	18.4
高校	11469	98.0	590	19.4

中学校・・・1コース平均、186名の生徒を10名の教員で引率

高校・・・1コース平均、224名の生徒を12名の教員で引率

※ 参加率はきわめて高い。

※ 不参加の理由は、体調不良、経済的な理由、学校不適應、部活動の試合など。

4 旅行日 (小学校は校数、中学校・高等学校はコース数)

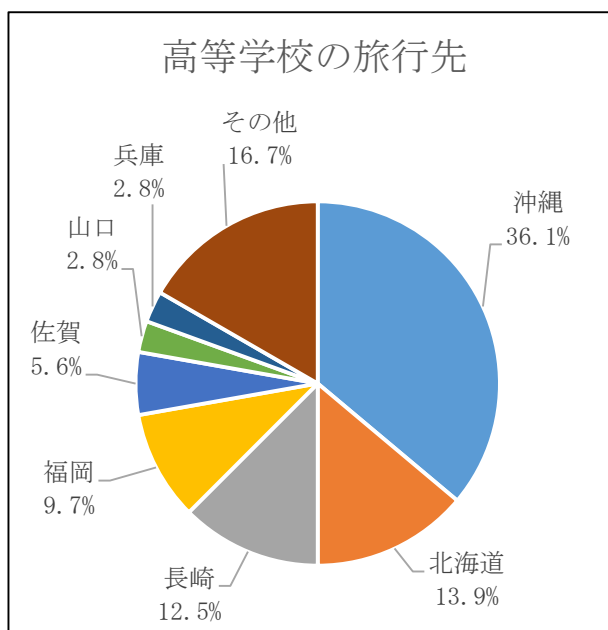
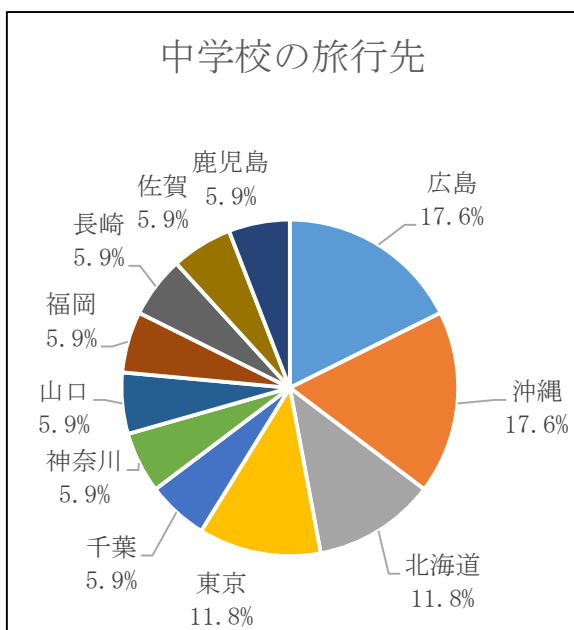
日数	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	計
小学校	2	0	0	0	2
中学校	5	7	0	0	12
高等学校	4	45	1	1	51
計	11	52	1	1	65

※ 私立中学校は3泊4日以上が3/5をしめ、公立の中学校より1泊多い。

※ 高等学校も3泊4日以上の学校がほとんどであり、平均日数は小・中学校と同じ公立より1泊多い。

5 旅行先(複数回答)(都道府県。この他に海外がある。) (件数)

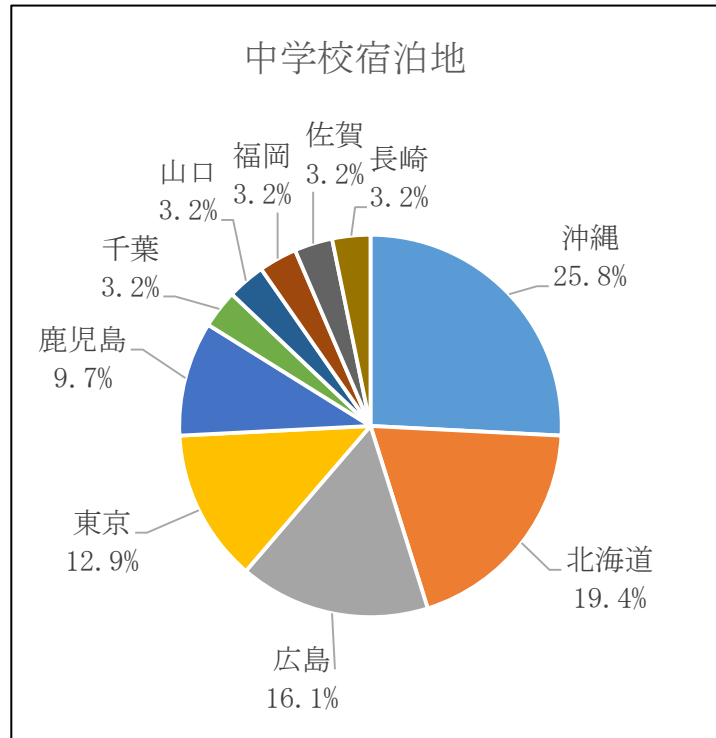
旅行先	中学校	高等学校	計	旅行先	中学校	高等学校	計
北海道	2	10	12	山口	1	2	3
青森	0	1	1	香川	0	1	1
秋田	0	1	1	愛媛	0	1	1
岩手	0	1	1	徳島	0	1	1
宮城	0	1	1	福岡	1	7	8
千葉	1	0	1	大分	0	1	1
東京	2	0	2	佐賀	1	4	5
神奈川	1	0	1	長崎	1	9	10
大阪	0	1	1	熊本	0	1	1
兵庫	0	2	1	鹿児島	1	1	2
岡山	0	1	1	沖縄	3	26	30
広島	3	1	4	計	14	73	87



6 旅行先・宿泊地(日数)・班別行動実施箇所

(1) 中学校 (件数) ※複数回答

	旅行先	宿泊地
北海道	2	6
千葉	1	1
東京	2	4
神奈川	1	0
広島	3	5
山口	1	1
福岡	1	1
佐賀	1	1
長崎	1	1
鹿児島	1	3
沖縄	3	8
計	17	31



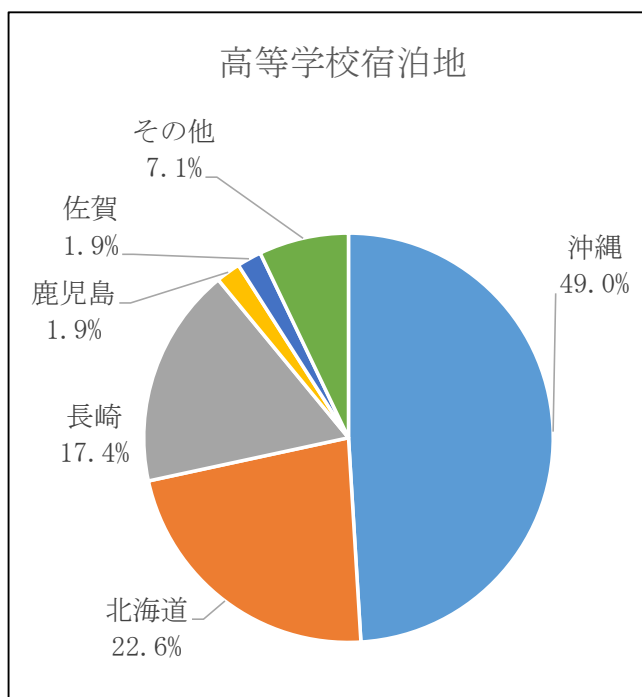
班別行動実施箇所

班別行動実施箇所	件数
旭川市内	1
小樽市内	1
東京都内	2
鎌倉市内	1
広島市内	2
萩市内	1
太宰府市内	1
長崎市内	1
那覇市内	2
計	12

※ 公立中学校は、東京方面中心の修学旅行が多いが、私立中学校は沖縄・長崎・広島での平和学習を実施している学校が見受けられる。

(2) 高等学校 (複数回答)(件数)

	旅行先	宿泊地
北海道	10	35
青森	1	1
秋田	1	1
岩手	1	0
宮城	1	1
大阪	1	1
兵庫	2	1
岡山	1	1
広島	1	0
山口	2	1
香川	1	0
愛媛	1	1
徳島	1	1
福岡	7	0
大分	1	1
佐賀	4	3
長崎	9	27
熊本	1	1
鹿児島	1	3
沖縄	26	76
合計	73	155



・ 班別行動実施箇所 (複数回答)

班別行動実施箇所	件数	班別行動実施箇所	件数
沖縄 (那覇以外各所)	14	倉敷市内	2
那覇市内 (国際通含む)	11	福岡市内	2
長崎市内	10	函館市内	1
小樽市内	8	青森市内	1
札幌市内	5	姫路市内	1
佐世保市内	5	松山市内	1
神戸市内	2	別府市内	1

7 運輸機関<往路> (複数回答) (件数)

	中学校	高等学校	計
航空機	7	37	44
貸切バス	3	20	23
新幹線・JR	7	14	21
フェリー	0	1	1
その他(私鉄)	0	0	0

・ 航空機利用

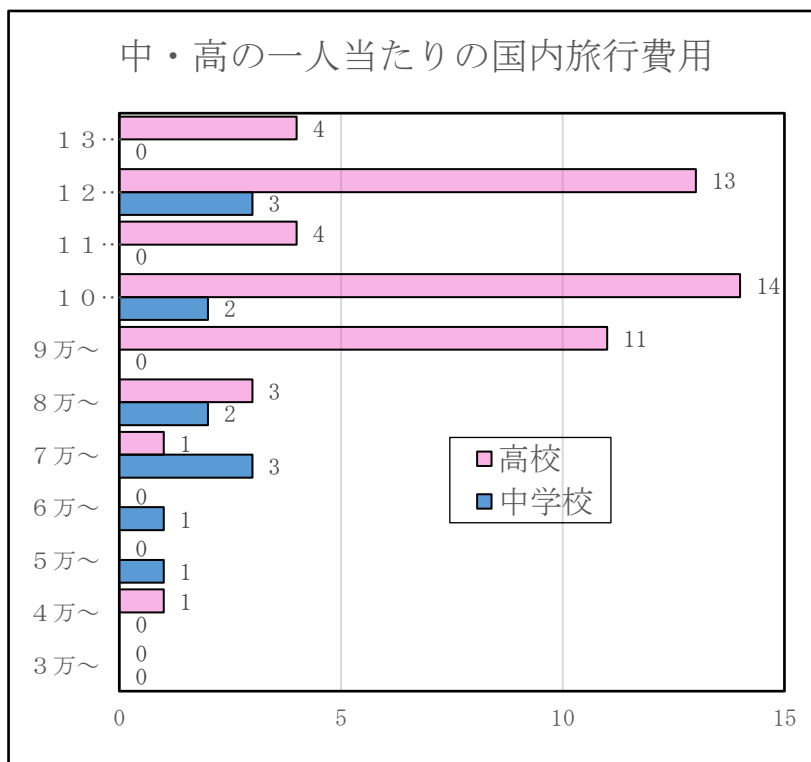
中部～沖縄
中部～新千歳
中部～鹿児島

運輸機関<復路>

	中学校	高等学校	計
航空機	7	37	44
貸切バス	4	21	25
新幹線・JR	6	13	19
フェリー	0	1	1
その他(私鉄)	0	0	0

8 1人当たりの国内旅行費用(コース数)

	中学校	高校
3万～	0	0
4万～	0	1
5万～	1	0
6万～	1	0
7万～	3	1
8万～	2	3
9万～	0	11
10万～	2	14
11万～	0	4
12万～	3	13
13万～	0	4
計	12	51



※ 一人当たりの旅行費用は、旅行先、輸送手段、宿泊施設により格差が大きい。各学校の修学旅行の位置づけによって差が生じている。年々、高額化してきた。

・ 一人当たりの国内旅行費用 最高額・最低額・平均額(円)

	中学校	高等学校
最高額	120,000 (114,000)	170,000 (155,394)
平均額	91,782 (82,852)	10,5246 (103,856)
最低額	58,000 (57,900)	46,500 (46,500)

()は前年度

※ 名古屋市立のように限度額(令和元年度 小学校29,000円、中学校55,700円、高等学校75,000円、海外120,000円)を設けている地域と違い、全体的に高額であるが、宿泊日数・旅行先・輸送手段等を考慮すると、費用に見合う教育効果が得られるように努めていると思われる。

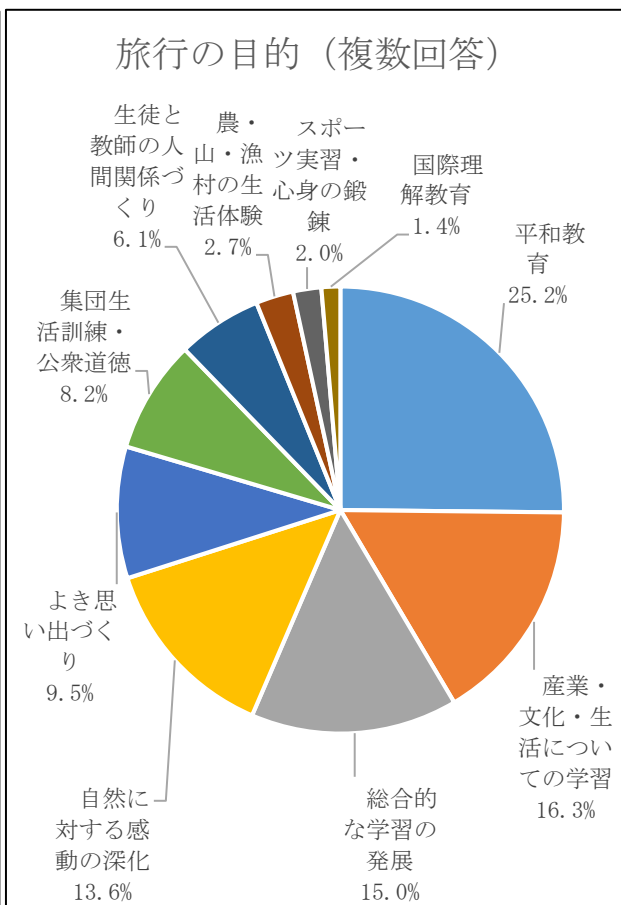
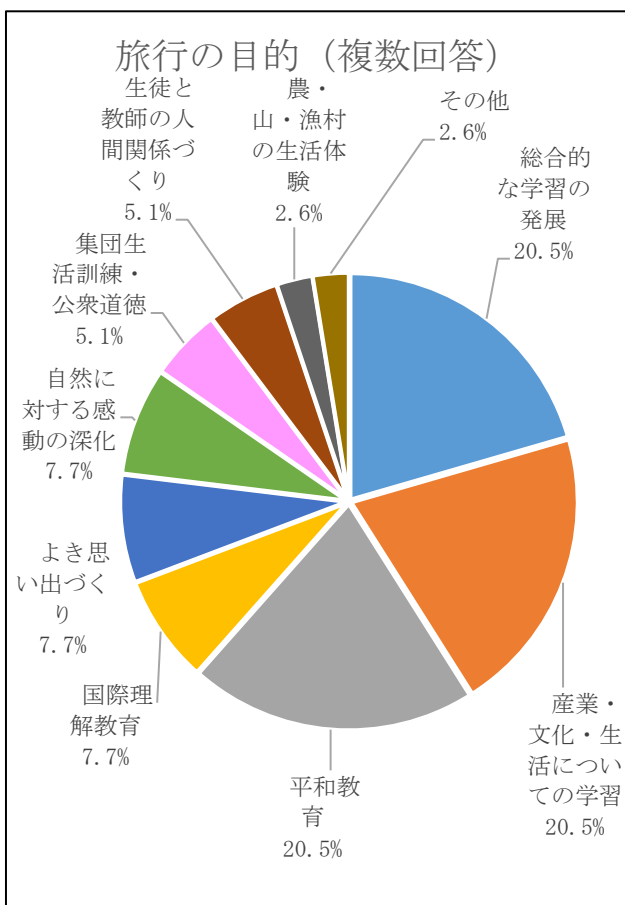
10 旅行の目的 (国内修学旅行のみ 複数回答) (件数)

目的・内容	中学校	%	高等学校	%
総合的な学習の発展	8	20.5	22	15.0
産業・文化・生活についての学習	8	20.5	24	16.3
農・山・漁村の生活体験	1	2.6	4	2.7
スポーツ実習・心身の鍛錬	0	0.0	3	2.0
集団生活訓練・公衆道徳	2	5.1	12	8.2
国際理解教育	3	7.7	2	1.4
平和教育	8	20.5	37	25.2
よき思い出づくり	3	7.7	14	9.5
生徒と教師の人間関係づくり	2	5.1	9	6.1
自然に対する感動の深化	3	7.7	20	13.6
その他	1	2.6	0	0.0
計	39	100.0	147	100.0

※ 中・高ともに「平和教育」と「総合的な学習の発展」を目的にしている学校が多い。
 高等学校では「産業・文化・生活についての学習」「自然に対する感動の深化」を目的にしている学校も多い。

中学校

高等学校



V 愛知県内私立中・高等学校 海外修学旅行実施状況

私立中学校は、2校から回答をいただいた。カナダ、オーストラリアにそれぞれ1校が出かけている。

私立高等学校は、14校が海外修学旅行を実施している。そのうちの4校が複数のコースに分かれて実施している。(計20コース)

1 実施月（出発日） (コース数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
高等学校	0	0	3	0	0	0	7	3	2	1	2	2	20

2 実施学年

中学校は、2校とも3年生で実施している。

高等学校は、1年生が2コース、あとはすべて2年生で実施している。

3 引率者1人当たりの生徒数(中・高) (コース数)

生徒数	～10	～15	～20	～25	26～	計
校数	4	9	5	3	1	22

4 訪問国・生徒数・日数・費用・保険 一は未回答

	訪問国	生徒数	日数						一人当たりの費用	保 険	
			～4	5	6	7	8	9～			
中学校	カナダ	92						10日	¥320,000	一律	¥10,000
	オーストラリア	21						13日	¥400,000	希望者	—
高等学校	アメリカ	42						○	¥329,762	—	—
	イギリス・フラ	26			○				¥352,000	希望者	—
	イタリア	42			○			37日	¥250,000	一律	¥2,500
	オーストラリア	32						10日	¥320,000	一律	—
	オーストラリア	6						37日	¥565,000	一律	¥22,080
	オーストラリア	16						○	¥234,000	一律	¥10,092
	オーストラリア	27						56日	¥720,000	一律	¥10,000
	カナダ	62						○	¥326,060	—	—
	グアム	42		○					¥188,000	一律	¥2,348

	訪問国	生徒数	日 数						一人当たりの費用	保 険	
			～4	5	6	7	8	9～			
高等学校	シンガポール	350		○					¥198,000	希望者	¥7,970
	シンガポール	108	○						¥160,000	一律	¥6,000
	タイ	32			○				¥250,000	一律・希望	¥1,600
	台湾	94		○					¥150,000	一律・希望	¥950
	台湾	204	○						¥114,857	一律	¥1,087
	台湾	344	○						¥150,000	一律	¥6,690
	台湾	105	○						¥119,000	希望者	¥4,000
	台湾	66	○						¥102,957	一律	¥1,157
	台湾	24	○						¥126,000	一律	—
	ニュージーランド*	34						13日	¥400,000	一律・希望	¥3,000
	ベトナム	26		○					¥195,580	一律	¥9,000

台湾が6校、オーストラリアが3校(4コース)と多くの学校が出かけている。

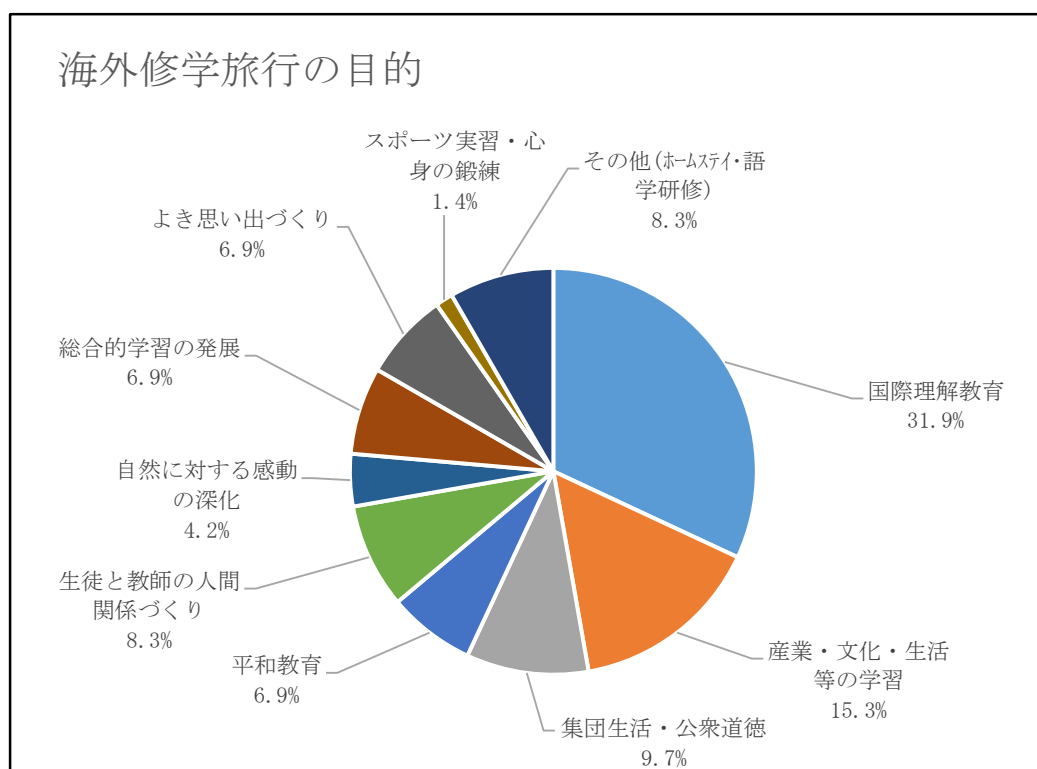
語学研修を4校(6コース)、現地の学校と交流を4校(4コース)が実施している。

一人当たりの旅行費用の平均は、201,100円。最高額は、オーストラリアの720,000円。最低額は、台湾の102,957円。

1

5 旅行の目的（複数回答）

目的・内容	コース数	%
総合的学習の発展	5	6.9
産業・文化・生活等の学習	11	15.3
農・山・漁村の生活体験	0	0.0
スポーツ実習・心身の鍛錬	1	1.4
集団生活訓練・公衆道徳	7	9.7
国際理解教育	23	31.9
平和教育	5	6.9
よき思い出づくり	5	6.9
生徒と教師の人間関係づくり	6	8.3
自然に対する感動の深化	3	4.2
その他(ホームステイ・語学研修)	6	8.3
計	72	100.0



おわりに

この調査を始めてからすでに四半世紀を超えました。この間、お忙しい校務の中でご協力いただいた先生方をはじめ、教育関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

修学旅行のさらなる発展と向上を願って、今後の修学旅行を計画する上で、少しでもお役に立つことができますように努力を続けていく所存でございます。

発行 2020年8月

(公財)日本修学旅行協会名古屋事務所
 〒453-0015 名古屋市中村区椿町15-21
 明治安田生命名古屋西口ビル6階
 電話・FAX 052-452-8897
 Eメール makino@jstb.or.jp
 URL <http://www.jstb.or.jp>